

クールジャパンの推進

平成27年1月26日

総務省

放送コンテンツ海外展開の目指すもの



当面の戦略

- ・ 成長著しいアジア等の新興国で地上波等の効果的なメディアで放送枠を確保し、魅力ある日本の放送コンテンツを継続的に放送
- ・ このために国家予算も最大限活用しつつ、官民連携オールジャパン・ワンチーム体制で取り組む
- ・ 当面のターゲットとして、ASEAN6か国(フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、ミャンマー)を重点的に諸活動を展開

総務省としての取組

- 放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)の協力の下、日本の魅力あるコンテンツを継続的に発信するモデル事業をこれまで実施。
(平成25年度補正予算「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」:21億円)

北海道アワー(HTB北海道テレビ放送)

台湾のケーブルテレビ(JET-TV)を通じて、北海道紹介番組「北海道アワー」を台湾など東アジア向けに毎週放送。



観光客
増加

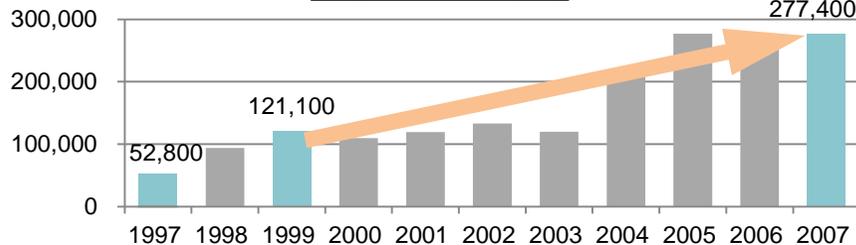
97年の放送開始後、2年間で台湾からの観光客が2倍に増加。10年後には5倍超に増加。

(出典:北海道観光局「北海道観光入込客数調査」)

新千歳空港で外国人観光客に調査したところ、約8割がJET-TVを見て北海道を訪問。

(出典:東アジアメディアプロモーション北海道推進協議会による調査)

台湾からの来道者数



(出典:北海道庁観光局「北海道観光入込客数調査報告書」)

経済
効果

北海道の地域経済、特に観光や周辺産業に7,000億円(2.6兆円(H6)→3.3兆円(H17))の経済効果。

これにより、約3万人(推計)の雇用を新たに創出。

(出典:北海道観光局「北海道観光産業経済効果調査」)

冬のソナタ(韓国KBS)



韓国での経済効果

1兆1906億ウォン(1,072億円) (2004年度)

①直接的な経済効果

訪韓日本人観光客: 約19万人増(2004年4月から10月)

観光収入: 約300億円(3328億ウォン)増

②関連産業等への間接的な波及効果: 6945億ウォン



日本での経済効果

1225億円 (2004年度)

①直接的な経済効果: 364億円増 (2004年度)

(関連商品の販売増加や出演者のCMIによる商品売上拡大等)

②関連産業等への間接的な波及効果: 1225億円

出典:門倉 貴史(2005)『けいざいかわら版「冬ソナ」ブームの経済効果』第一生命経済研究所 経済調査部より作成

○ (参考)その他の経済効果の例

映画「ハリーポッター」(イギリス・2001ー)

→全てのロケ地で、来訪者が50%以上の増加。

NHK大河ドラマ「利家とまつ～加賀百万石物語～」(2002)

→石川県を主な舞台とし、経済波及効果は約786億円と推定。

○「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)の一環として、放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)の協力の下、ASEAN6か国の地上波テレビの効果的な放送枠を確保し、日本の放送コンテンツを継続的に発信するモデル事業を実施。

マレーシア『Welcome To The Railworld 日本編』(日テレ/住友商事)

1. 番組概要

- マレーシア人の視点で捉えた日本の魅力を発信する番組「Welcome To The Railworld 日本編」をMedia Prima(※)と共同製作。

※Media Prima: 地上波民放4チャンネルの他、大手新聞・ラジオ・Webサービスを傘下に収めるメディアコングロマリット

- 全国各地の観光スポットやグルメ・文化を、マレーシア人の番組ホストが鉄道を通じて紹介。

※取材地選定等では観光庁・JNTOから協力を得る他、高速鉄道のPRを目的として東北新幹線取材。あわせて技術・安全性の高さと、細やかな心遣いを併せ持つ日本の鉄道をマレーシアの視聴者に伝えていく。

2. 放送概要

放送局: 8TV (Media Prima傘下の地上波放送局)
 放送期間: 2015年1月～3月(全10話)
 放送時間: 毎週木曜日 21:30～22:00 (30分)



番組で取材する新幹線

ベトナム「ジャパンドラマアワー」(TBS)

1. 事業概要

- ベトナム最大の地上波放送局ベトナム国営テレビ(VTV)において、昨年10月から半年間『ジャパンドラマアワー』と銘打ち、日本の各放送局(NHK及び民放4局)の人気ドラマ12タイトル137話を週5日又は3日継続的かつ集中的に放送。



ベトナムICTセミナーでのプロモーション展示の様子

● 放送されるコンテンツ

NHK	「ハゲタカ」
日本テレビ	「悪夢ちゃん」
テレビ朝日	「ゼロの真実」
TBS	「南極大陸」「獣医ドリトル」「S 最後の警官」「とんび」「パパパドル!」「ATARU」「ヤマトナデシコ七変化」
フジテレビ	「ミス・パイロット」「失恋ショコラティエ」

2. 放送概要

放送局: ベトナムテレビジョン VTV1及びVTV6

放送時期: 日～土13:00～14:00(VTV1)
 ※2014年10月5日～2015年1月2日
 月～水19:00～20:00(VTV6)
 ※2015年1月26日～2015年5月11日

施策概要

- 安倍政権の重要な政策課題である「地域の活性化」や「観光立国の推進」などを加速化させるため、関係省庁とも連携して地域経済の活性化に資する放送コンテンツの海外展開を強力に支援し、経済の好循環の波を全国に広げることにより日本経済の再生に貢献する。
- 具体的に、国内外の関係機関とも幅広く連携しながら、「地域の活性化」、「訪日外国人観光客の増加」(「ビジットジャパン」)や「日本食・食文化の魅力発信」、「日本の最先端の音楽・ファッション等の発信」(「クールジャパン」)等を目的とした放送コンテンツを製作し、海外に継続的に発信するモデル事業等を支援。

H26補正予算(案)
16.5億円

○民間企業等が主体となり、
モデル事業等を実施。

